

平成 20 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 光 陽 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 片 山 英 彦
(コ ー ド 番 号 7 9 4 6 大 証 第 二 部)
問 い 合 せ 先 業 務 本 部 本 部 長 西 田 道 夫
(T E L 0 6 - 6 9 4 4 - 5 0 0 0)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 8 月 12 日の第 1 四半期決算発表時に公表いたしました平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の第 2 四半期累計期間業績予想及び平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

（金額の単位：百万円）

平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,305	△1	△7	△44	△3.28
今回修正予想 (B)	2,246	△89	△95	△96	△9.17
増減額 (B - A)	△59	△88	△88	△52	—
増減率 (%)	△2.6	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	2,453	△152	△143	△154	△21.70

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,728	30	15	14	1.04
今回修正予想 (B)	4,552	△63	△85	△52	△5.03
増減額 (B - A)	△176	△93	△100	△66	—
増減率 (%)	△3.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	5,025	△255	△261	△515	△72.64

平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,148	△6	△9	△46	△3.43
今回修正予想(B)	2,091	△93	△96	△96	△9.14
増減額(B-A)	△57	△87	△87	△50	—
増減率(%)	△2.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	2,320	△148	△144	△154	△19.53

平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,421	21	12	11	0.82
今回修正予想(B)	4,243	△72	△87	△54	△5.21
増減額(B-A)	△178	△93	△99	△65	—
増減率(%)	△4.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	4,731	△247	△263	△517	△72.84

修正の理由

1. 第 2 四半期累計期間

個別における第 2 四半期累計期間におきましては、原材料価格の高騰等による売上原価の上昇により、営業利益及び経常利益が減少しております。

また、「事業再構築計画」の遂行により第 2 四半期累計期間において神戸事業所の売却に伴う固定資産売却益 82 百万円(前回発表時と比較して 32 百万円増加)及び投資有価証券売却益 1 億 21 百万円(前回発表時と比較して 2 百万円減少)等の特別利益及び投資有価証券売却損 96 百万円(前回発表時と比較して 2 百万円減少)及び印刷機移動等による事業構造改善の追加費用 98 百万円等の特別損失を見込むため、当期純損失となる予定であります。

なお、連結におきましては、主として個別の業績予想修正に対応するものであります。

2. 通期

個別における通期につきましては、共同仕入等による原価低減効果が見込まれるものの上期の損失を回復するまでには至らず、営業損失及び経常損失となる予定であります。さらに固定資産売却益 50 百万円等の特別利益及び事業構造改善費用 10 百万円等の特別損失を見込みますが、上期の損失を回復するまでには至らず当期純損失となる予定であります。

なお、連結におきましては、主として個別の業績予想修正に対応するものであります。

(注)上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上